

九州大学海外派遣留学生 最終報告書		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。 ※ 提出された情報は、海外留学HPに掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	ワシントン大学 (国名:アメリカ合衆国)	
留学先学部名(またはプログラム名)	Arts & Science	
留学期間	2013 年 9 月 ~ 2014 年 6 月	
学部/学府・年次	文 学部/学府	3 年次~ 4 年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	⑥・無 (期間: 半年~1年)	
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため ③. 新卒で就職したいため 4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?		
進路の予定	①. 就職 (時期: 4月から / (2016)年 (4)月から) 2. 大学院進学(大学 学府/研究科) 3. その他(具体的に:)	
前項で1と答えた方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)	就活時期: 2015年4月~ 方法: 企業面接	
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?	はい	
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?	まだ始めていないのですが、この経験は就活の際にも話せるのではないかと思います。	
1. 留学先大学について		
授業(カリキュラム等)の概要について	交換留学生は、主に1年生向けの授業である100番台から4年生向けの授業である400番台まで、学部や分野に関わらず受講することができます。一学期間に3~5つのクラスをとり、一つのクラスが週に複数回あります。人数制限やアドバイザーにお願いしなければ受講できない授業もあるので、履修登録の際はシラバスを見たり人に聞いたりして事前に調べておくと良いです。ほとんどの授業はオンライン上で課題やレポートを提出し、資料やパワーポイントのスライドなどもオンライン上で配布されるので、パソコンが必須です。授業はバラエティに富んでおり、ダンスや楽器演奏、陶芸など変わったものも多くありました。	

<p>留学先大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>語学面: 友達を作ってたくさん話すことが一番だと思います。HUBという建物の中に会話パートナーを募集できる掲示板があるので利用してみると良いかもしれません。</p> <p>勉学面: TA(Teaching Assistant)と呼ばれる教授の補佐役のような方々が、親身になって助けてくれました。またペーパーを書く際は Writing Center という場所でテーマ決めから添削まで補助してくれます。クラスによってはテスト前にクラスメートと study group を作って協力しながら勉強していました。</p> <p>精神面: シアトルは雨が多く、冬になると気分が落ち込む学生も多いようでした。スクールカウンセラーのようなところがあるそうです。私は友達とおしゃべりしたり、おいしいものを食べてリフレッシュしていました。学校の周りにも素敵なカフェがたくさんあるので巡ってみると良いと思います。</p> <p>住居・生活面: 私は Mercer Court というキッチンとリビングを8人ほどでシェアするアパートメントタイプの寮に住んでいました。新しいのできれいで快適ですし、リビングに集まってみんなでおしゃべりするなど、いつも賑やかで楽しかったです。全ての寮に、各部屋にRAというお世話係の学生さんが付いており、何か問題があった時に相談に乗ったりイベントを開いたりしてくれます。</p> <p>シアトルは交通アクセスもよく、買い物をする場所やレストランもたくさんあるのでとても住みやすいです。少し行けばきれいな自然や公園があることも魅力です。雨は多いですが気温はちょうど良いです。</p>
<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>課題やリーディングの量は多く大変でしたが、設備が非常に整っていてとても勉強しやすい環境でした。図書館は一晩中空いており、素敵な内装の勉強部屋があったりカフェがあったりと、素晴らしかったです。また、大きなジムやくつろげる広い芝生もあり勉強以外の施設も非常に充実しています。学内でイベントやお祭りもたくさんあるので楽しめると思います。</p> <p>教授やTAは知識が豊富でとても協力的でした。一生懸命な姿勢を見せるほど親身になって教えてくださるので、分からないことがあれば臆さず聞きに行くべきです。</p> <p>ワシントン大学にはアジア系に留学生が多く、人種のるつぼを肌で感じました。そのためアジア人の留学生であっても特別扱いされることはほとんどありません。</p> <p>ワシントン大学の学生たちはとてもメリハリのある生活をしている印象でした。ほとんどの生徒がアルバイトやクラブ活動などをしていて忙しそうなのですが、授業の合間や空き時間を有効に利用して課題を終わらせ、週末は目一杯遊んでいます。図書館では夜遅くまでたくさんの学生が残って勉強しており、自分のモチベーションもあがりました。私はクラスメートにも恵まれ、テスト前やプレゼン前など、非常に助けられました。</p>

<p>同じ大学への留学を希望する人々へのアドバイス</p>	<p>履修登録は基本的に先着順です。したがって履修登録の日は、開始時間である午前6時前には起きてスタンバイしておかねばなりません。交換留学生は初めの学期は履修登録日が最後なので、人気のクラスを取りたい場合はキャンセル待ちのお知らせメールを登録するか、冬学期や春学期を待たねばなりません。またクラスによっては教授に連絡を取って履修コードをもらわねばならないものもあるので、事前に調べておくべきです。</p> <p>また同じ授業でも教授によって内容が全く異なるので、周りの人に聞いたり、教授査定サイトを活用して調べておくことをお勧めします。</p> <p>生活面に関しては、天気が悪く冬はほぼ毎日雨なので、そのような中でも楽しめることを見つけておくの良いと思います。レインジャケットとレインブーツがあると便利です。</p>
<p>2. 事前手続き(ビザ申請など)</p>	
<p>ビザの種類</p>	<p>F-1ビザ</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>大阪(面接場所は福岡)</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>ビザ申請のウェブサイト上で必要書類、手続き方法などを調べ、面接予約をしました。</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>書類を取り寄せたりするのを含めると約2週間</p>
<p>その他必要な事前手続き</p>	<p>あまり直前に面接予約をしようとするとう席が無い場合が多いので、早めに準備し予約することをお勧めします。</p>

3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	日常生活では特に困ったことはありませんでした。学校の近くには世界各国のレストランが立ち並び、バスで20分ほどのところにダウンタウンがあるので食事や買い物には困りません。 平日は勉強を頑張り、週末は小旅行に出かけたり近場で遊ぶなど、メリハリのある充実した生活を送れました。
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	生活費計 13万円/月 (生活費内訳)住居費: 100,000 円、光熱水料: 0 円、通学費: 0 円、食費: 20,000 円(別途に学期の初めにダイニングアカウントとして 80,000 円払います)、電話代: 5,000 円、インターネット代: 0 円、書籍代: 5,000 円 その他:(具体的に) 学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) 円 (徴収された費用の名目を具体的に:)
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	PCは必須。風邪薬はアメリカのものは強いので日本から持参すると良いです。ほとんどの日用品は現地で買えます。 変圧器は基本的に必要ありませんが、寮のコンセントの穴が私のパソコンの充電器に合わなかったのでプラグが必要になりました。
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	シアトルは比較的治安は良い方ですが、学校の周りでも強盗や脅迫事件など起こっていたので、夜遅く一人で出歩かない方が良いです。
お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。	アメリカはカード社会なので小さな買い物でも基本的にクレジットカードで払っていました。現金もちろん必要なので、現地で銀行口座を開設し、日本から送金してもらいました。

4. 住居、生活環境		
住居の種類(○印をつける)	・ <input checked="" type="radio"/> ・ホームステイ ・民間アパート ・その他()	
住所／電話番号	3927, Adams Lane, NE, Seattle, Mercer Court	
費用(月額)	約10万円	
どのようにして見つけたか	留学前にワシントン大学から送られてくる Email	
次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。	推薦できます。アパートメントという、キッチンとリビングを8人ほどでシェアし、各自一人または二人部屋のベッドルームを持っているタイプの寮です。みんなでリビングに集まって一緒に勉強したりおしゃべりしたりと常に賑やかで楽しかったです。ただ寮は全般的に高いので、アパートやシェアハウスを個人で探す人もいました。	
留學生活を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報	日本食が恋しくなったら International District に宇和島屋(Uwajimaya)という日本食スーパーがあります。 少し離れた山や公園に遊びに行こうと思うと公共交通機関が無いので、車を持った友達を作ると良いと思います。	
5. 準備段階や留學中に役に立ったウェブサイト		
サイト名	URL	コメント
米国ビザ申請	http://www.ustraveldocs.com/jp.jp/index.html?firstTime=No	ビザ申請に関する情報が載っています。

6. その他の特記事項